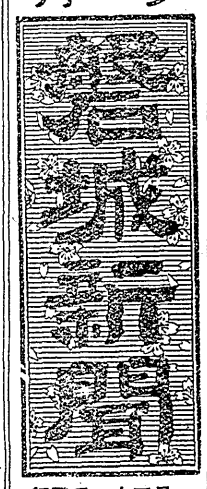
〔第三千三百三十二號〕 〔金曜日〕 磐城新聞 昭和七年一月二十二日 〔第三種郵便物認可〕

夕刊



一月二十一日發行

定價 一ヶ月金六拾錢 郵税拾五錢
廣告料金 一段一行金拾錢 通常欄一行金六拾錢 五號十二字詰一行金九拾錢 社告欄一行金拾錢
福島縣磐城郡平町大字平字田町十六番地
發行所 磐城新聞社
登録番號 第一五四四號 電話五六四番

（日曜祭日翌日休刊）

お正月（下）

平井勇作

其して羽根はいきなり彈の様な速さで下りました、五郎時致は持前の力を出して羽子板が重たくなるやうにうんと息ばりました。

『あら、どうしてこんなに羽根か早く下りるのでせうそして羽子板がまるで鐵で出來てるやうに重くなつて……』

とその子は不思議に思ひながらつき落さない様につきましたが、羽根は目にも止まらない程の速さでやつとつき上げたかと思ふと直ぐ下りて來ますし、桐で出來た羽子板はさつき迄いくらついてゐても何とも無かつたのに、重くつて〳〵やつと持ち上げられる様になつてしまひました。

誰か呼ぼうと思つてもあんまり羽根が速く來るので其の間が有りませんし、又みんな家へ入つてしまつて誰もあたりに居ないのでどうしよう〳〵と心配しながら、汗を流し目をくらませた餅を下ろして鐵瓶とかけ換へ乍ら、變だなあ、今迄居た子供はお腹が一度にふくれて來たので苦しくてなりません。切角燒けかゝつた餅を食べすぎたり、お父さまは四角な體をブツとふくらませて悪癖をこぼしましたら、あゝ燒けた〳〵と其の子供は手に取つてフ若し落ちでもしたらどうすひあありません。

『お前がこんな事をする様では、外の者共がまだ〳〵どんな滅茶苦茶をしておらぬとも限らぬ、さあこうしてはおられぬすつかり見廻りに行つて來よう。——これ凧お前は早く間違ひのない内にもとの家へその子供を連れ歸るのぢや』

凧はすつかり恐れ入つて一足飛びに子供の家の前へ飛び歸りました。

子供の大好な神様は早速長い裾をひきづり乍ら杖をついてあちらこちらと見廻りますと、羽根と羽子板が鍛冶屋の様に調子を合せて女の子をいぢめて居りました。

『これ〳〵』

大聲で神様が雲の上から叱りになると、羽根と曾我の五郎は首をちゞめて一つべんに元の様に輕くなりました子供はホッとして。

『あゝびつくりした。あわしどうなることかと思つたわ。もう明日から羽子ばかりつゝて居ないで外のことをして遊びませうよ』

と云つて家の中へ入りました。

『子供はあの通りさとりの早いものぢや、それをあの糸の先へ可愛らしい子供をぶらさげて、エヘラ〳〵と笑ひながら飛んでゐるではありませんか、神様はびつくりしました。

『おーい〳〵』

神様は慌てゝ凧を呼び止めて一體これはどうした譯だとお聞きになりますと、凧は頭をかき乍らすつかりくれつこしてゐました。

もちろんこれは昔の話で今の子供はいくら自由に樂しめるに正月だと云つても餅を食べすぎたり、お父さまは四角な體をブツとふくらませて悪癖をこぼしたり、お母さんの云ふ事も聞かずに遊びふけること無く何事も程よくしてゐるに越したことはありません。

（終）

（童謡詩）

あまあがり

濱野うた童

ポツタン ポツタン
あまだれです
穴堀るあまだれ
堀れないあまだれ

ポツタン ポツタン
あまだれです
白いお壁の
大きな染は
大入道とこうもりか

ポツタン ポツタン
あまだれです
白いお壁に
陽がはえた
あまだれ糸が銀色に

ポツタン ポツタン
あまだれです
急に明るくなりました
早くニージがでないかな
ボーはさつきから
まつてゐる。

時代發語

○正直は事をなすべき一資格に過ぎず（雪嶺）

正直だからと云つて其のみで成功を望むのは無理だ、他に種々の資格を要する、決斷もいり、忍耐もいり、才能もいり、智識もいる。様々な點が集つて漸く何事か成し遂げられるのである、思覺する正直は成功一資格である……

拈華微笑

我軍を連勝せしむる『何、此位の傷が』の意氣

◇

休業製糸工場の復活、話し丈けでも景氣が良い

◇

馬鹿者共は何んと云ふ無考

◇

御愛嬌藁尿爭議

◇

手古摺る

◇

返しに來たと思つた人が再た借出し交渉、農銀

◇

けふ午後三時七分大寒に入る

講談

俠艶 女長兵衛

東京 斯波南史（魚崎潮畫）

（一一四）

時に石谷左近將監殿、御行の松住居、花井長衛兵と申すは其方か』長『ハア手前長兵衛にございます』左『其方の子分に大川の三五郎と申す者があるか！』長『如何にも子分に三五郎がございます』左『平生の行狀はどうだ』長『至つて志しの堅い正直な人物にございます』左『氣の遣つたことはないか』長『左様な事は無いと心得ます』左『見か座を進められ左『根岸御相違ないと言ひ張る、察すると云ふ事は其方の子供は三五郎が殺害したに違ひない、其方の子分の三五郎を殺したに違ひない、其方の子分の三五郎を殺したに違ひない、其方の子分の三五郎を殺

本社の慰問に對する謝狀一束

なに此位の傷では！と後退を納得せぬ戰友

滿洲から

勿來町出身　稻村倉雄君の

昂々溪附近戰況手記

（承前）おい○○その出す黑龍江軍と云へば支那の血では前進も出來まい一旦後ろへ退れ。大丈夫です。大丈夫じやないおい○○命令だぞ退れ。分隊長殿たとへ命令でも是れ程の傷ではを。是非內地の人々にきかせたかつた。斯の如くして尊き犧牲は心なき支那兵の目前に失はれて行つた。四十分の交戰にさしもの大軍も打ち破られて算を亂して潰走する機を逸せず追擊に移る、中隊の三分の一は凍傷になつてゐるらしい追擊してゐると足の痛いのに氣が附いた、歩けば

歩く程痛む　是れは道理だが落伍すれば敗殘兵にやられるのは火を睹るより明かな事それの程痛みが我慢出來ないのか、後には九千萬同胞が見てゐるんだそなどと云はれても神樣でない限りは此の二十里の追擊と足の痛みには參つて終ふだらう、水を飲たくとも凍つて飲めず携帶の飯も凍つてゐてフォークを無理に突き立てたら折れて終つた仕方がないが、飲まず喰はずで

再た追擊だ　赤い夕陽が背に映ゆた今將に詩の滿洲も暮れ樣としてゐる、チチハルの三里程手前で敗殘兵多數と交戰した、けれども闇の中では同志打ちが恐しい、それで止むなく一旦後退して部落に夜明けを待つ此處で初めて暖い飯に有り附ける、明ければ十九日既に應戰の意圖なき馬占山軍は第二陣地から第三陣地と捨てて四散する、午後三時十分チチハル市に入城の九分通りを再び立つあた代表的强兵だ、そ簡單に言ふが實際その酷寒は骨も縮むかと思ふばかりだ。だがチチハルに來て慰問袋を開けた皆の顏にはその寒さも何處吹くかと云ふ樣九千萬同民のあの熱誠で

酷寒も忘れ　たもの地方の漁農村では舊年末の切迫に伴ひ肥料代及び產業銀行平支店から濱三郡及び經營資金並に諸低利資金の仕拂延期、燃料及船具、小作米の減額要求、糞尿無料汲取等農村經濟の行詰りは愈々深刻化せんとして一方低利物件の慘落は遂に償還極不振の狀態であると

不能狀態に迄陷らしめ農工　不能狀態に迄陷らしめ農工銀行平支店から濱三郡及び經營資金並に諸低利資金の田村郡の一部に投資した五百萬圓の地方貸出は昨二十日が償還期間であつたが窓口に殺到するは何れも借入れ申込のみで償還方面は至

相塲の變動から

製糸界に活氣漲る

大浦の磐陽館も復活か

片倉磐城製糸株式社會では來月四日を以て六年度事業を休止し二週間休業の上七等のに關する工女の不安を一掃し各製糸家は今や今年度事業を開始する事に決定したが一時生產過剩の結果業繰業開始を目前に控へ臭糸價の大暴落を來し殆ど經營難に瀕した製糸界は金輸出再禁止以來爲替相場の變動に伴ひ追々相場を見直し現在は百斤に對し八十圓乃至百圓を唱へ一時工女の奪合を演じた小工場も次第に建般し直り繰業に意氣込む傾向を示しつつあるので昨年來の賃銀未拂並に今春の再就業卒業生五三年約百名は過剩の結果を來し殆ど相當活氣を呈し昨秋來休場した大浦村の磐陽館製糸工場の復活說も傳へられてゐる

平商生見學　平商今春卒業生五三年約百名は過剩の結果を來し殆ど相當活氣を呈し昨秋來休場した大浦村の磐陽館製糸工場の復活說も傳へられてゐる

期限が來たとて

一向償還されぬ

舊年末に漁農村の行詰り

不能狀態に迄陷らしめ農工銀行平支店から濱三郡及び經營資金並に諸低利資金の田村郡の一部に投資した五百萬圓の地方貸出は昨二十日が償還期間であつたが窓口に殺到するは何れも借入れ申込のみで償還方面は至低利物件の慘落は遂に償還極不振の狀態であると

連戰連勝の裡に

希望の春を迎ふ

湯本町出身　坂本勝美君

—事多かりし昭和六年も年の御詞と共に皆樣の御多幸を祈り上げます

早や送り希望の年昭和七年の新春を迎へたる事は御同慶に堪へません。事變突發以來各所に轉戰し皇軍到る所の連戰連勝十二月三日一時奉天に歸還し二十三日錦州攻擊前衛戰として牛莊城を占領次いで盤山も陷れ一月五日再度の歸還をしました、先はおくればせ乍ら新年の御詞と共に皆樣の御多幸を祈り上げます

行方不明と　なつた人の御氣の毒な姿で歸つて來る—（中略）—我々は何等彼等を憎んでもなぶり殺しは出來ない、無論そんな敎育を受けてゐない、自分で一番辛いと思つたのは寒さだ、零下三十度なぞ口では簡單に言ふが實際その酷寒は骨も縮むかと思ふばかりだ。だがチチハルに來て慰問袋を開けた皆の顏にはその寒さも何處吹くかと云ふ樣九千萬同民のあの熱誠で

酷寒も忘れ　たもの地方の漁農村では舊年末の切迫に伴ひ肥料代及び產業銀行平支店から濱三郡及び經營資金並に諸低利資金の田村郡の一部に投資した五百萬圓の地方貸出は昨二十日が償還期間であつたが窓口に殺到するは何れも借入れ申込のみで償還方面は至

行方不明と　なつた人の御氣の毒な姿で歸つて來る—（中略）—我々は何等彼等を憎んでもなぶり殺しは出來ない、無論そんな敎育を受けてゐない、自分で一番辛いと思つたのは寒さだ、零下三十度なぞ口では簡單に言ふが實際その酷寒は骨も縮むかと思ふばかりだ。だがチチハルに來て慰問袋を開けた皆の顏にはその寒さも何處吹くかと云ふ樣九千萬同民のあの熱誠で

酷寒も忘れ　たもの地方の漁農村では舊年末の切迫に伴ひ肥料代及び產業銀行平支店から濱三郡及び經營資金並に諸低利資金の田村郡の一部に投資した五百萬圓の地方貸出は昨二十日が償還期間であつたが窓口に殺到するは何れも借入れ申込のみで償還方面は至

臭い問題表面化

糞尿無料汲取り本格に入る

平町を繞る七ヶ村の糞尿無料汲取問題は其後一段の結束を固め大家主への交渉、立番人の配置等愈々具体的實行運動に入つたが一方大家主は勿論町當局も三萬の人口を擁する平町一ヶ年の糞尿は大人百二十貫小兒はその三分の一と見て一駄三十錢の相場を以てすれば約三千五百圓程に達するので時節柄徒に放任すべき問題に非ずとして熟慮すると

共に昨二十日郡山、福島兩市を初め近縣各都市へ之の處分方法を照會する處あつたが大都市と些か事情を異にする平町に在つては果して無料くみ取りの即時實行が出來るかどうか之に對抗する方の不在中を見澄まして忍び入り七百圓記入の郵便貯金通帳印鑑を窃取し湯本局より女を使つて百三十圓を詐取した同村理髮業柏木倉造（三八）は今二十一日平町へ乘込み明二十二日よ

滯納處分で押へた

我羅苦多道具公賣

廿六日平町役場で執行

平町役場では二十六日午後一時から五年度後期分戶數納人員三百十六人金額二千六百餘圓に對し公賣處分を行ふ事に決定したが差押へ物件は殆ど金目のものなく二足三文のガラクタ家財道具ばかりである

郡選手權　平第三小學校主催の男女卓球大會は來三十一日午後九時から開催されるが會費は晝食附三十錢であると

街燈に衝突破壞　昨二十日午後六時半頃双葉郡富岡町大和田新太郎氏所有貨物自動車が四倉町字新町面川商店前街燈に衝突破壞した

磐女四年生が

血腥い事件の公判傍聽

夜祭り歸りの慘劇事件經緯

植田町字江幡松田松壽（三四）外三名が昨年九月十日午後十一時頃渡邊醫師が手術の際其れ迄緊縛し置いた動脈を長時間開放したのが原因であるとの正明は毆る蹴るの暴行を加へられた揚げ句吉田新（三二）の爲に背後より羽がひ締めにされ身體の自由を失つたので隱し持つた五寸餘の短刀で背後の新に全治四週間の傷を與へ尙ほも格鬪中田村不動尊祭典の歸途同村松小屋村道に於て些細な事から泉村青年との間に葛藤を生じ三十人程に包圍された再檢証の要を認めず、死因は再檢証を主張に對し市川檢事は現場の結果に於て中島裁判長から懲役十ヶ月を言渡された

天勝一座來る　松旭齋美天勝一行は今二十一日平町へ乘込み明二十二日よ

郵便貯金通帳泥棒

懲役十ヶ月の判決

客月三日午前六時頃磐崎村大字上湯長屋字力石高木コウ方の不在中を見澄まして忍び入り七百圓記入の郵便貯金通帳印鑑を窃取し湯本局より女を使つて百三十圓を詐取した同村理髮業柏木倉造（三八）は今二十一日平四に於て中島裁判長から懲役十ヶ月を言渡された

山田万代子

刀自長逝

廿三日葬儀執行

刀自は同町揚土台の舊藩士桑原家から醫師山田忠夫氏に嫁ぎ常に勤儉力行內助大に努め子女の敎養其他山田家の今日ある刀自の力に負ふ處絕大なるものがある

享年八十三歲葬儀は明後二十三日南町の自宅出棺長橋町性源寺に於て佛式により相營むと

大時計を寄附　平町五丁目左記寄年分團員は一昨十九日平第三小學校へ大時計を寄贈した

遠藤文吾、片寄正壽、馬目重藏、高羽英雄、酒井忠二、引地精、吉田豊、坂木俊一、志賀與一、石川榮、小野榮一、馬目勇、松本三平、草野源四郎、熊谷保高、篠崎忠善、諸橋元三郎、丹野六郎、山部政雄、大竹久太郎、山崎辰造、坂本豊勝、馬目喜惣次、馬目專一郎、阿部正吉、片寄直平、瀧口豊

投槍　校書歡迎

糞尿無料汲取り問題を許す　（3）

◇併し農家自身の人糞尿丈では野菜類其他に施肥するには事足りない、よりよく耕作物の成績を上げやうとすれば多くの人糞尿を必要とする、それで町では利用する事の出來ない人糞尿を汲取つて行つて施肥する欠かなくてすむし農民も賣汲取らせるならば親戚知己無料汲取問題も龍頭蛇尾に終りはしないか僕は農會の爲にこれを怖れるのである

◇一層の事町の糞尿は此際一切汲取らん事にし又同時に農作物は町へは一切賣出さん事にしたら大抵町人も面喰ふかも知れない、しかしこの位の事で町民の生活が脅かされる樣な事では決まらぬ、世のなかはよくしたものだ有無相通ずである

（未完）　蛆虫生

第三校童話會

今廿一日開催

平第三小學校では今二十一日午前十時から講堂に於て三學年以上の童話會を開催したがプログラムは次の如く盛會裡に幕を閉ぢた

四年女唱歌・エヂソンの幼年時代（橋本訓導）ロンドン市長になつた話（林訓導）琴かぞへ歌（六女箱崎綾子）さくら（同木村ヒツ子）スキー選手（花澤訓導）

臭い問題表面化

糞尿無料汲取り本格に入る

平商校四學年損害二十圓

鹽引共同購入　平崔村信用組合では舊年末贈答用鹽引の共同購入をなし昨二十日迄組合員間に配布したが格安で好評を博して居る

家庭團バザー　平町白銀町救世軍分隊では今二十一日午前九時から信者の作成品を陳列し家庭團バザーを開催した

內鄉信組總會　內鄉村信と用組合では十七日同村裁縫女學校に於て總會を開き六年度收支決算其他を附議した

高女生健診　磐女では過般の健康相談日當日賀澤校醫により二十八名の診察を行つたが粘液囊腫、涙腺狹窄症、脊椎カリエス、鼻加答兒アデノイド各一、扁桃腺炎三で其他は何等異狀なかつた

平野商外生演習　平商校四學年生約四十名は今二十一日午前八時駒場配屬將校、矢部敎諭に引率され四倉方面に於て野外演習を行つた

◇お蔭樣で作物はどんどん伸びるさあ賣出せる何處へ賣出すか田舍では駄目だから人糞尿を汲まして呉れた都會へと朝早くからリヤカーや手車で賣りに出かけるのだ、これも卽ち人糞尿のお蔭だらうかうして田舍へ賣出すか田舍では駄目だから人糞尿を汲まして呉れた都會へと朝早くからリヤカーや手車で賣りに出かけるのだ

◇若し農會員諸氏が金をらう仕方がないから農會に汲取らないは內密にして金を出してもたまらぬ、世のなかはよくしたものだ有無相通ずである

◇今迄の汲取權は他人にやられるし全く閉口するだかしこの位の事で町民の生活が脅かされる樣な事では決まらぬ、世のなかはよくしたものだ有無相通ずである

◇それで町では野菜に事である、どうせ只で他人に汲取らせるならば親戚知己に名案を生み出す事は必然來なくなる、かうなつては以前と同じ樣にこの人糞尿

◇一層の事町の糞尿は此際一切汲取らん事にし又同時に農作物は町へは一切賣出さん事にしたら大抵町人も面喰ふかも知れない、しかしこの位の事で町民の生活が脅かされる樣な事では決まらぬ、世のなかはよくしたものだ有無相通ずである

（未完）　蛆虫生

投槍　校書歡迎

◇お蔭樣で作物はどんどん伸びるさあ賣出せる何處へ賣出すか田舍では駄目だから人糞尿を汲まして呉れた都會へと朝早くからリヤカーや手車で賣りに出かけるのだ、これも卽ち人糞尿のお蔭だらうかうして田舍へ賣出すか田舍では駄目だから人糞尿を汲まして呉れた都會へと朝早くからリヤカーや手車で賣りに出かけるのだ

◇若し農會員諸氏が金をらう仕方がないから農會に汲取らないは內密にして金を出してもたまらぬ、世のなかはよくしたものだ有無相通ずである

◇今迄の汲取權は他人にやられるし全く閉口するだかしこの位の事で町民の生活が脅かされる樣な事では決まらぬ、世のなかはよくしたものだ有無相通ずである

◇それで町では野菜に事である、どうせ只で他人に汲取らせるならば親戚知己に名案を生み出す事は必然來なくなる、かうなつては以前と同じ樣にこの人糞尿